

笑顔のために



富士宮市議会11月定例会
年5回発行

令和2年2月1日発行

議会だより

No.416



2019富士山女子駅伝スタート

目次

- 市民の声 2、3
- 11月定例会の議決結果 4
- 知ってほしい議決内容 5
- タブレット型端末運用開始 5
- 常任委員会（総務文教委員会）… 6
- 常任委員会（環境厚生委員会）…… 7
- 常任委員会（産業都市委員会）…… 8
- 一般質問（17人）…… 9～17
- 今後の定例会の開催日程など…… 17
- 市議会とは/議場見学案内/編集後記…18



小野幸恵 さん

安全性がわからないゲノム食品を学校給食で使わないでほしい!



長沢正義 さん

水と太陽と、高低差と生物多様性に豊む富士宮市! この美しい自然環境の街をみんなで破壊しないように生きましょう。



山下大介 さん

外国人も住みやすい国際文化都市を作ってください!

子育て世代の働くを支援!
0歳から小学校卒業まで切れ目のない子どもの預かりを充実させてほしいです。



山下聡子 さん



小泉 弘 さん

- ・宮バスの運行時間延長
- ・医療費の個人負担軽減をしてほしい。



遠藤勝子 さん

頑張った人が報われる、笑顔いっぱいの街にしてほしい。

富士宮で作ったものをたくさん食べてほしいです!



秋山 さん 親子



小池 猛さん

学校給食センターへの社会科見学を増やしてほしい。教育現場で、農家と児童生徒の交流の場を作ってほしい。



市川さんご一家

子どもの人数に応じて、富士宮市からの子育てに関する何らかの手当を厚くしてほしいです。



荻 真教さん

学校周辺の通学路の整備拡幅工事や送迎のための乗降場設置などで、子どもたちが安心して登下校できるようにしていただきたいです。



風岡直宏さん



金刺さんご夫婦

トランポリンがあるような、子どもの公園や遊び場を増やしてほしい。



井出茂美さん

芝川の水量、富士川のにごり、ユー・トリオ、B&G プール再開、芝川の課題は山積です!

渋滞緩和。
通勤時間帯の渋滞。雨天時は特に混むので、毎日遅刻しないようにと緊張が走り、ハラハラしちゃいます。

子育てしやすい街を希望します。



小橋由紀子さんご一家

11月定例会 議決結果

11月26日開会～12月13日閉会
以下の議案を議決しました。

議案番号	件名	議決結果
報 第 21 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告について	報告済
議 第 69 号	富士宮市田貫湖キャンプ場施設条例を廃止する条例制定について	全会一致 原案可決
議 第 70 号	富士宮市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 71 号	富士宮市職員の懲戒の手續及び効果に関する条例等の一部を改正する条例制定について	//
議 第 72 号	富士宮市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定について	賛成多数可決
議 第 73 号	(仮称) 富士宮市富丘交流センター建設工事 (建築工事) 請負契約の締結について	全会一致 原案可決
議 第 74 号	市道路線の認定について	//
議 第 75 号	公の施設の指定管理者の指定について (富士宮市柚野の里活性化施設)	//
議 第 76 号	公の施設の指定管理者の指定について (富士宮市大富士交流センター)	//
議 第 77 号	令和元年度富士宮市一般会計補正予算 (第3号)	//
議 第 78 号	令和元年度富士宮市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号)	//
議 第 79 号	令和元年度富士宮市下水道事業特別会計補正予算 (第2号)	//
議 第 80 号	令和元年度富士宮市介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)	//
議 第 81 号	令和元年度富士宮市後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第2号)	//
議 第 82 号	令和元年度富士宮市水道事業会計補正予算 (第2号)	//
議 第 83 号	令和元年度富士宮市病院事業会計補正予算 (第2号)	//
選 第 26 号	教育委員会の委員任命に関し同意を求めることについて	同意

※報=市からの報告 議=条例・予算・契約などの議案 選=人権擁護委員候補者以外の人事案件の略称 (2月定例会からの
通し番号となります。)

詳しくは、市議会事務局 (電話 22 - 1191) までお問い合わせください。

【11月定例会で賛否が分かれた議案】

○は賛成。×は反対。

議案・結果	議員名 (議席番号順)														諏訪部孝敏	鈴木弘	村瀬旬	小松快造	松永孝男		
	渡辺佳正	若林志津子	近藤千鶴	辻村岳瑠	細沢 覚	望月則男	齋藤和文	佐野寿夫	植松健一	野本貴之	中村憲一	深澤竜介	佐野 孜	佐野和彦						遠藤英明	稲葉晃司
議第72号 富士宮市会計年度任用職員 の給与及び費用弁償に関す る条例制定について	×	×	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○

※議長は表決に加わりません。

ピックアップ解説

【議第 72 号】富士宮市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定について

総務文教委員会では、現状の地方行政において重要な担い手となっている臨時・非常勤職員の適正な任用・勤務条件を確保するための、一般職の会計年度任用職員制度について、関係部課長説明のもと、以下のような質疑を交わしました。その結果、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

Q：現在の臨時職員及び嘱託員の制度と処遇がどのように変わっていくのか。

A：休暇等については規則で定めるが、今後他市の状況を見ながら作っていく。賃金については、例えば現在日額 6,900 円の臨時職員が毎月 20 日の勤務を 1 年したとすると、期末手当も入れて約 207 万円。これが会計年度任用職員になると 220 万円程と試算している。

Q：国の財源措置はあるのか。人件費はどのくらい増えるのか。

A：国の財源措置は決まっていないと県から報告があった。人件費は、当初予算要求額で比較すると、約 6,500 万円から 9,000 万円程の増額が見込まれる。

条例制定に反対すべきと主張する議員の視点

【反対討論】 渡辺 佳正 議員

次の3つの理由で「臨時・嘱託職員を会計年度任用職員にする」条例制定に反対します。

- ・会計年度任用職員制度は社会が求める「非正規を正規に」という流れに逆行し、「公務は正規職員を中心に」という原則から逸脱すること。
- ・新制度では全職員の38%を占めるすべての非正規職員がパートタイム勤務になる。処遇改善といっても、パートタイム勤務で 200 万円程の賃金では、正規と同じような仕事をして2分の1から3分の1以下という正規・非正規の格差解消にはならないこと。
- ・新制度で必要な処遇改善の財源について、いまだ国からの明確な方針が示されていない。確かな財源を見込める状況ではないため、来年度以降、必然的に人件費圧縮の流れになること。

【議第 77 号】令和元年度富士宮市一般会計補正予算（第 3 号）について

今回補正予算の中で、特に議会が目にしたのは、新稲子川温泉ユー・トリオ（以下、ユー・トリオ）関係予算です。予算内容は大きく分けて以下2つの費用です。

①源泉井戸の調査実施費用（460 万円）

②指定管理者である株式会社ユアーズ静岡への休業補償費用（399 万 1 千円：期間 H31.4.1～4.24 及び R1.5.31～7.31）

今後、調査結果によりユー・トリオの運用を検討する。

参考 ユー・トリオに関するこれまでの経過

平成 31 年 1 月レジオネラ属菌検出のため休業。2 月～4 月引湯管等を調査洗浄。4 月水質検査の結果、検出されなかったため営業再開。5 月源泉からのレジオネラ属菌検出のため休業中。

タブレット型端末の使用を開始！！

【鈴木 弘 副議長のコメント】

3 年前に検討を始め、その後 2 年間特別委員会にて研究し、本年ようやく導入できることになりました。とても感慨深く、議員、当局、事務局の皆様のご努力に感謝申し上げます。既に各議員が当たり前のように使用していますが、今後さまざまに利活用し富士宮市議会が更なる活気ある議会となることにつなげていきたいと思っております。



3つの常任委員会では、所管事務調査で専門的な調査を実施しました。また、先進的な取り組みをしている自治体を視察しました。

総務文教委員会

所管事務調査 ●富士宮市の人口ビジョン

【松永孝男 委員長のコメント】

富士宮市人口ビジョンは、人口減少による消費や経済力の低下を防ぐために、東京一極集中を是正し、若い世代の結婚、子育ての希望を実現し人口減少を最小限に抑えることを目的としています。

富士宮市の人口はこのまま放置すると、2060年には8万6千人にまで減少すると予測されています。2060年の人口目標11万人を確保するため、移住定住の促進や企業誘致・企業支援事業により人口流出の抑制と働き場の確保を図り、子育て応援事業や子ども医療費助成事業などにより結婚・出産・子育ての希望を支援し、世界遺産センターから浅間大社までの参道と構成資産の整備、農畜産物や地酒による食のまちづくりなどの地域活性化事業を進めています。人口減少問題は行政や一部の関係者だけでなく社会全体の課題です。市民の皆様と共有しつつ事業の進捗状況と効果を検証していきます。

先進地域視察

- 羽曳野市…義務教育学校（9年制の小中一貫校）「はびきの植生学園」について
- 京丹後市…ライドシェア型公共交通「ささえ合い交通」について

【松永孝男 委員長のコメント】

義務教育学校では、生徒一人一人の個性に合わせ9年間を計画的に指導し、1年生から9年生まで縦割りの共同作業を行うことにより不登校やいじめの原因をなくし、人間的にも学力的にも滑らかな成長が期待できます。これからも、それぞれの地域の特性を活かし、子どもたちの希望や能力を最大限に育てるために義務教育学校を委員会として調査していきます。京丹後市の「ささえ合い交通」はスマートフォンを使い、誰でもすぐに安い料金で利用でき、また運転者も地域の顔見知りなど安心感もあり、少子高齢化が加速する過疎地域の公共交通として大変に有効です。富士宮市でも、バスやタクシーなど現行の公共交通では対応しにくい市街地から遠い地域を対象に、お年寄りや学生たちの生活の足として検討していきます。



▲ライドシェアの取り組みについて説明を受ける



▲京丹後市丹後庁舎にて

ポイント 委員会 って何??

⇒議案などを本会議以外の場で、より詳しく審査・調査するための組織。富士宮市議会には、3つの常任委員会（総務文教、環境厚生、産業都市）が組織されており、全て議員のみで構成されています。

環境厚生委員会

所管事務調査 ●富士宮市における就労継続支援事業所の現状について

【中村憲一 委員長のコメント】

就労継続支援事業には、現時点で一般就労が困難な障がい者の方々に、就労の機会とそのため
の訓練を提供するのに、雇用契約を結び利用する就労継続支援 A 型と、雇用契約を結ばないで利用
する就労継続支援 B 型の 2 種類があります。



▲就労継続支援事業所での説明の様子

当市では現在、A型の3事業所で32人が、B
型の15事業所で272人が利用しています。

環境厚生委員会は、市内3事業所で調査を行
い、現行制度の間隙にいる方々を捕捉しきれてい
ない状況や、相談支援機関の少なさから利用登
録に時間がかかるという問題を抽出しました。問
題を課題へ昇華させ、当委員会で解決への端緒
を開くべく引き続き調査を継続します。

先進地域視察

- 小田原市…地域循環共生圏の構築に向けた取り組みについて
- 明石市…子育て支援事業及び離婚前後のこども養育支援について

【中村憲一 委員長のコメント】

いずれの自治体も当該事業においてはトップランナーであり、小田原市は、市民有志や6つの大
学との共同研究により、地域の特色や文化を生かした森里川海の保全が経済的に自立する仕組みを
通じて、エネルギー事業を軸に市内外から人、資金、エネルギーを循環させる地域循環共生圏の構
築が目指されていました。

明石市は、こども総合支援推進事業として“一般財団法人あかしこども財団”を設立し、人材の育成、
地域の活動支援、ネットワークづくりを実施。また、面会交流支援や養育費確保支援等、弁護士出
身の市長ならではの施策が、自治体内弁護士により子ども目線で講じられていました。
これらの取り組みを当市の現状と比較検討し、活用していきます。



▲明石市役所にて



▲あかしこども広場

産業都市委員会

所管事務調査

- 富士宮市の空き家の現状について
- 滞在型観光について

【植松健一 委員長のコメント】

富士宮市の空き家の現状について、富士宮市建築住宅課より説明を受けました。

全国的に空き家は増加しており、平成 28 年に各行政区単位で実施した調査によれば、富士宮市内の空き家数は 1,130 戸でありました。今後、人口減少に伴いますます空き家は増えていくものと思われます。今後空き家を増やさないための施策と、発生してしまった空き家の適正管理についての施策の必要性を痛切に感じました。

また、滞在型観光についてはまずは現状を知ること、さらに当市における滞在型観光の方向性・可能性を探ることが必要であるとの委員の共通認識のもと、今後関係機関との意見交換や現地視察を行っていくこととなりました。

まずは、11 月定例会閉会後の 12 月 23 日に富士宮市観光協会との勉強会を行い、認識の共有をしました。



▲ 12/23 開催、観光協会との意見交換会

先進地域視察

- 甘楽町…観光振興について
- 藤岡市…施設の集客・滞在機能・地域情報発信機能等について

【植松健一 委員長のコメント】

観光振興、滞在型観光及び移住定住として、群馬県甘楽町が行っている「The Hotel 甘楽プロジェクト」を視察しました。空き家や町有施設などを既存資源の有効活用につなげるという発想に興味深いものがありました。また管理運営を民間委託することにより地域と共働していることが良くわかりました。

次に、施設の集客・滞在機能・地域情報発信機能及び公共施設の複合化による地域振興として群馬県藤岡市の「道の駅らん藤岡」を視察しました。こちらでは道の駅を人と物と情報の交流拠点とすることを目指していました。地元企業と第 3 セクターでの運営会社の設立や、地域の商業施設、交流会場、さらに防災拠点としての機能も併せ持っていること等、公共施設の複合化という点で今後の公共施設のあり方を考えさせられました。今視察の結果を地域活性化のための施策に活かしていきたいと思います。



▲複合的役割を果たす「道の駅らん藤岡」の説明をうける



▲甘楽町役場前にて

※一般質問の内容は議員自身が11月定例会議事録に基づき記述しています。



QRコードを読み取り、令和元年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



もちづき のりお
望月 則男 議員
(富岳会)

共立蒲原総合病院の今後について

問 地域医療構想の「具体的対応方針の再検証」を要請する対象医療機関に蒲原病院が対象として取り上げられたが、対象に取り上げられた理由、また今後の富士宮市としての考えを伺う。

部長 類似した実績があることかつ近接している医療機関がある病院、と判断されたため。

市長 市としては廃止するわけにはいかないという思い。管理者でもある富士市長に存続をしてくれるようにしっかりと要望していく。

高齢者の安全運転支援について

問 さまざまな補助の仕方があると思うがその効果について考えを伺う。

部長 国は国産の新型乗用車を対象に、自動ブレーキ搭載を義務付けることや後付けの急発進抑制装置を購入する費用助成を検討するとの報道も



うえまつ けんいち
植松 健一 議員
(芙蓉)

災害の「我がこと化」について

問 市民が災害を我がことと考え行動するための注意喚起・啓発の必要性を感じるがどうか。

部長 災害による被害をできるだけ少なくするためには自助、共助が大切である。地域の防災の協議会や勉強会の中で事例等をあげながら勉強してもらいたい。

災害時の倒木の被害について

問 倒木による送電被害についての対策はできているのか。

部長 昨年度相次いだ台風被害の教訓を活かし、東京電力ならびに中部電力の担当者と打ち合わせを行い、停電対応について確認をしているところである。1000件を超えるような広域な停電の場合は、復旧に関する情報を同報無線で市民にお知らせすることも必要だと考えている。

あったので、国の検討結果を待ちたいと考えている。

文化財の保護体制について

問 文化財はどのように管理を行っているのか。また、町（旧芝川町）指定の文化財のいくつかが合併後「市指定」とならなかった経緯、判断基準を伺う。

部長 保護管理は、文化財保護法の規定により所有者、保持者の責任であり、管理にあたっては、国・県・市など指定機関の指示に従うこととされている。また文化財は、合併時に一旦指定を解除し、富士宮市の同様の事例と比較検討し、合併後10年間で8件を富士宮市文化財として再度指定した。

問 未指定ではあるが地域にとっては大切な文化財は宝だと思っているので守っていくという姿勢について伺う。

市長 後世に伝承していく必要があると思っていますので庁内で検討し、大事にしていくような体制を整えていきたいと思っています。

身体の不自由な方についての災害避難所のあり方について

問 身体の不自由な方にとっては一時避難であっても大変なことである。避難所のバリアフリー化の必要性を強く感じるがいかがか。

部長 災害対策基本法の改正により避難所における良好な生活環境についての指針が示されている。指定避難所と連絡を密にしながら避難生活に支障がないように改善していかなければならないと考えている。

問 避難所に担架、車椅子の常備が必要であると考えがいかがか。

部長 担架、車椅子の必要性はあると考える。今後指定避難所や防災倉庫等に配備することを検討する。

問 避難所のトイレは洋式であることが必要であると考えがいかがか。

部長 洋式トイレが設置されていない一部の施設については、和式を洋式にする仮設トイレの設置を検討する。



えんどう ひであき
遠藤 英明 議員
(蒼天)

令和2年度予算編成方針及び予算要求について

問 昨今の世界経済の減速を受け、日本経済状況をどのようにとらえているか。

部長 外需、内需に停滞リスクが強まる恐れから国内景気の減速への不安感は拭えない。

問 本市の財政状況について年々増大する社会保障の財源確保にどのような方策で臨むのか。

部長 法令義務経費及び補助事業等国の歳出改革の動向に注視し、収納率向上等自主財源の確保を図り、諸施策による財源の充足を図る。

問 総合計画上半期の目標進捗状況はいかがか。

部長 基本計画、実施計画303事業の内95.7% 290事業が完了または実施中。

問 行財政改革富士宮版「秋のレビュー」に該当する行財政改革推進本部の検討及び承認はどこまで予算編成に反映させるのか。

※仮想空間と現実空間を融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)。狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会を指すもの。

部長 行政改革推進本部会議での検証はすべてが予算編成に反映される。

問 経常的経費要求額は、ゼロシーリングからの要求が効果的と思われるがいかがか。

部長 必要な経費を積み上げるゼロベースが基本だが、デメリットを回避し、前年度当初予算額を上限とするゼロシーリングも取り入れる。

問 歳出について、予算編成額を十分に吟味し実質収支比率適正化を図るべきだがいかがか。

部長 実質収支額が多額となる年度もあるが事業費の見積もりや執行見込みの精度を高め、隔たりを縮め効率的効果的な財政運用に努める。

政府の経済財政運営と改革の基本方針 2019より重点項目Society 5.0*について

問 Society 5.0をどのように捉え推進するか。

部長 国が提唱したSociety 5.0の考え方と同一の方向性を持ち、システム提供者と利用する市民側の双方をつなぎ合わせ、Society 5.0の考え方を浸透させる旗振り役を行う。



さいとう かずふみ
齋藤 和文 議員
(公明会)

次世代ICT利活用の検討と業務効率化について

問 市職員の残業時間については。

部長 全体で平成28年度17万8533時間、29年度19万2464時間、30年度19万4528時間であり、制度改正や選挙等あるが増加傾向である。

問 ICTの1つであるRPA*の導入については。

部長 現在富士市との共同電算化事業において、各市3つの業務について実証実験を行っている。実験の結果、人的業務削減の効果がある一方、別のRPAを組み合わせる必要性や職員のRPAに関するスキル向上、費用対効果の検証など課題も洗い出すことができた。

問 一部の作業を就労支援施設等に仕事として発注はできないのか。

部長 現在単純作業の大量な税処理は、専門の会

社に委託をしている。専門業者に効率的に作業してもらおうのがよいと思っている。

※RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)とは、パソコン上の仮想ロボットが単純作業などを行うシステム。

豪雨や台風災害による防災対応について

問 近年大きな災害が多く発生し、災害想定も変化すると思うが、富士宮市防災マップ(ハザードマップ)は変化しているのか、最新版についてはいつ発行するのか。

部長 防災マップの被害想定は、国や県の想定が改正されれば、見直しを行うことになる。最新版については、令和2年度中に刷新し全戸配布を行う予定。

問 災害情報を得るための情報格差の解消について

部長 災害情報については、同報無線だけではなく、防災無線ラジオ頒布や市ホームページ及びメールによる情報提供、テレビ放送への情報提供を行っている。緊急性が高い場合は消防団による避難広報などを行い、今後はSNSによる情報提供も検討している。



QRコードを読み取り、令和元年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



ふかさわ りゅうすけ
深澤 竜介 議員
(令和)

田んぼの水不足対策 (ソフト・ハード)

問 令和元年は水不足により田植えができなかったところがあるが降水量との関係はあるか。

部長 令和元年は市内各地や富士山(二合目、五合目)において1月から4月までの累積降水量及び4月の月間降水量が例年に比べ少なかった。

問 春先の降水量が少ない時に、早い時期に水不足予報を出して、相互に融通しあう体制づくりを提案するがいかがか。

部長 庁内の体制を整えて農協等に協力を仰ぎながら農業者に伝える仕組みを考えている。

問 ハード面で考えていることは何かあるか。

部長 他の河川からのポンプアップにより一時的な補給による渇水対策を検討し、予算要求もしている。

持続可能な自治体になるため、AIの市役所業務への導入の提案

問 総務省の自治体戦略 2040 構想研究会では、現在の半数の職員で運営できる自治体づくりが急務であり、そのためにAIの導入は不可欠であるとされている。富士宮市の現状はどうか。

部長 富士市と共同で実証実験を行った。成果課題を検証し、周辺自治体の動向を注視し研究。

問 AI導入には人材育成も重要であるし、トップの理解も必要である。総務省では来年度首長(市長)向けの研修会を行う予定である。市長にもぜひ出席していただきたい。

市長 案内を見て判断したい。

白糸の滝の安全対策について

問 白糸の滝は小規模の落石があり、立ち入り禁止の柵を設置したが侵入者が絶えない。よりわかりやすい看板設置を要望するがいかがか。

部長 現在の看板は安全対策の一方、景観に配慮した表示にとどめている。新たに設置するには関係各所と協議検討が必要。大型の看板で目立つ色彩のものを設置することは考えていない。



こんどう ちづる
近藤 千鶴 議員
(令和)

市立病院の現状について

問 10月オープンの地域包括ケア病棟の稼働率とその後の整形外科病棟の現状は。

病院長 11月は平均稼働率が72.7%。11月中旬から80%を超える日もあり、順調に伸びている。整形外科病棟のベッド稼働率は74%。整形外科の患者の受け入れも順調。

問 10月以降の整形外科の手術件数は。

病院長 10月は44件、11月は27日までに44件。12月11日からは平日夜間の救急受け入れを午後10時まで延長。今後受け入れ件数や手術件数・入院患者も増加する。

問 令和元年8月から11月までの管外搬送は。

部長 8月61件、9月58件、10月62件、11月は20日までに39件。

問 そのうち整形外科の件数は。

部長 8月27件、9月26件、10月20件、11月は20日までに12件。

要望 高齢者の負担と消防署員の負担が心配。630*問題について頑張ってほしい。

*救急車の中で、病院への搬入依頼を6回、30分以上してるが、搬入先が決まらない状態。
富士医療圏は県下ワースト1

問 医師確保のための病院訪問数は。

部長 令和元年度は院長と職員が、10月末までに5大学各診療科10回21か所。11月は8回23か所。市長は令和2年2月に浜松医科大学へ訪問予定。救急医療センターの医師依頼は4大学に訪問。

要望 富士市長は令和元年度、東京慈恵会医科大学と浜松医科大学に2回行っている。須藤市長は今年度まだ一度も浜松医科大学に行っていない。浜松医科大学の先生方がご苦労されているわけだから、お礼の挨拶に行ってほしい。

その他の質問

・富士宮市の防災・減災について
(防災ラジオや地区防災計画の作成など)



なかむら けんいち
中村 憲一 議員
(令和)

小・中学校のプールの整備方針と水泳指導の外部委託及び小・中学校適正規模等基本方針について

問 小・中学校のプールの築年数、維持管理費、稼働日数、新規建設の判断はいかがか。

部長 最古のプールは昭和32年建築で築62年、最新は平成26年度全面改修で築5年、平均築年数は42年。30年度の小・中学校33校の維持管理費は約2390万円で、1校当たり72万6千円。水泳授業日数はクラスごとに年間10時間程度。令和元年度の平均利用日数は21日間。新規建設費用は約1億5千万円超。耐用年数に達し修繕で対応できない場合は、最初に一部改修工事を検討。次善策として各学校の状況を踏まえ、水泳指導の外部委託を検討する余地がある。

問 小・中学校のプールを廃止し、屋内プールである市民プールや民間プール等を活用して、水泳

の外部委託を提案するのかがか。

教育長 昼間の市民プールに、学校体育として実施できる余裕がなく、授業における評価の問題、児童生徒の移動等の問題もある為、現在使用できるプールを廃止しての外部委託は考えていない。しかし、老朽化でプールが使用不可能になった際には、近隣の学校でのプールの共有や外部委託を検討する必要があると考えている。

問 小・中学校適正規模等基本方針に関し、学校の統廃合は無いとの機関決定が必要ではないか。また学校施設が更新時期を迎える際、ハード面からの要請での統廃合を検討すべきでは。

教育長 教育の充実を第一にさまざまな施策に取り組んでおり、学校統廃合に関する機関決定の必要はない。現在統廃合の考えは無いが、施設のあり方については更新時期に検討。県費である人件費に変更があれば、否応無しに統廃合を考慮。変更が無い間は、今のある形を維持。

市長 現状維持なので、機関決定は問題ない。



さの かずひこ
佐野 和彦 議員
(富岳会)

いじめ、虐待、ハラスメントとしつけ、教育指導の行方

問 あってはいけないような事件を未然に防ぐ取り組みはされているか。

部長 赤ちゃん訪問、乳幼児健診等での虐待のハイリスク家庭の発見や保育園、幼稚園、学校等での登園、登校時における子どもたちの様子を観察する視診を行い、産後鬱^{うつ}の疑いがある家庭や園児の身体に不自然な傷やあざが見つかった場合、家庭児童相談室へ通報し、保護者への指導や一時保護のための児童相談所への通報等を実施している。

花に囲まれた富士宮市

問 熱中症対策で花壇コンクールの開催時期をずらすことを提案したが、どうなっているか。

部長 花壇づくりコンクール主催者である緑化推

進市民の会の役員会や審査員でコンクールの取り扱いを協議したが、参加者の中には種から花を育てる団体も多く、植え込みは7月以降になることや市内の気温差を考慮すると、春から夏にかけての時期が最も花が育てやすく公平な審査ができることで一致し、変更する予定はないが、課題や改善点は見直していきたい。

要望 とにかく最近の暑さは異常なので、参加者の意見を集約してほしい。

富士宮市の踊りの継承

問 富士宮市には過去にどのような踊りがあったのか調べることはできないか。

部長 今後、地域の皆様や関係団体の協力を仰ぎ把握できるか調べてみる。

問 富士宮市の地域にある踊りを動画で収め、踊りが盛んな地域への紹介や後世の人に伝えることは考えられないか。

部長 動画で残すことを含め、地域の皆様や関係者の意見を伺い、踊りの継承を支援していきたい。



QRコードを読み取り、令和元年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



すわべ たかとし
諏訪部 孝敏 議員
(政経会)

自転車保険加入義務化の促進について

問 自転車保険への加入率促進と、市民の安全を確保するための安心して自転車を利用できる環境整備について伺う。

部長 自転車保険の保険加入率は把握できていない。毎月20日、交通安全協会富士宮地区支部の交通安全指導員を中心に、自転車通学の生徒に対して積極的な声かけをしながら交通指導を実施している。さらに、5月と10月の年2回、自転車マナー向上キャンペーンと題して、県下一斉に自転車登校している学校に対して交通指導を強化する日を設け、市としても広報活動を実施している。

使用済み紙おむつのリサイクルについて

問 環境省は来年度自治体に対し、使用済み紙おむつのリサイクルを促すガイドラインを作成する方針を固めたが、当市の方向性をどう考えるか伺う。

部長 環境省のガイドラインについては、まだ明確なものが示されていないが、高齢化社会の進展に伴い紙おむつは市場規模が年々拡大しており、今後清掃センターに負荷をかけるであろう品目として捉えている。現在市内の民間廃棄物処理施設で、使用済み紙おむつを定期的に回収し、焼却するときに発生する熱源を利用した発電の実証実験を行っており、今後実用化できることを期待している。

放置山林及び官地の樹木・雑草の管理について

問 大型台風や大災害時のリスク軽減のためにも、放置山林や空き地等の樹木を適切に維持管理することについて伺う。

部長 放置山林として明確な数字はないが、災害時のリスク軽減には、所有者がみずからの土地を適正に管理することが重要と考える。市としても官地の所有者として今後も引き続き適正な管理を行うことに努めていきたいと思う。



つじむら たける
辻村 岳瑠 議員
(政経会)

医療・福祉で輝くまちづくりについて

問 地域別の介護費用分析を提案する。見える化することで特性を活かした地域の介護事業につながるのではないかと。

部長 現状のシステムでは、集計する機能が無い。地域別介護費用分析の有効性とシステム改修にかかる費用対効果を見極めて今後研究していく。

問 医療施設の経営及び業務を改善するための第一歩は、待ち時間対策と言っても過言ではない。市立病院において患者さんの不満が多く寄せられている待ち時間対策、主に会計待ち時間について伺う。

部長 10月の会計待ち時間の平均は20分程度。短い方が10分。もっとも長い方で50分。会計の担当者は、計算の誤りがないかなどの確認を行

う。場合によっては、医師や看護師に内容確認を行うが、診察中で手が離せない場合などで、時間を要する場合がある。また、患者さんが会計に集中する時間帯には配置人数を増やすなどして対応している。あらかじめ会計の計算に時間を要する方には、その旨を説明している状況。

病院長 診察の待ち時間も大きな部分を占めている。一度病院全体として考え直し、何とか待ち時間をなるべく短くする対処をしたいと思う。しかし、やはり医療なので、緊急の患者さんや予定外のことも起こるため、ご理解いただけるよう情報提供していく。

移住・定住で輝くまちづくりについて

問 移住・定住ポータルサイトの働き先紹介に、福祉人材確保の意味からも福祉事業所の掲載を提案するがいかがか。

部長 福祉関連事業者の人材確保につながると思う。庁内関係部門とともに福祉事業団体と調整を図っているところである。



こまつ かいぞう
小松 快造 議員
(富岳会)

不登校の実態について

問 平成30年度市内小中学校の不登校の現状について伺う。①小中学校の不登校の児童数は何人ぐらいか。②不登校となった要因と対策はどのようにされたか。③不登校（ひきこもり）児童の学習指導はどのようにされているのか。④夜間中学設置に向けた研修について。

教育長 ①今年4月～10月の7カ月間で小学生40人、中学生で110人が不登校として報告があった。②要因としては、家庭に係る要因と学校に係る要因が複雑に絡み合い、不登校につながっていると分析している。対策としては、民生委員や家庭児童相談室と連携し粘り強い対応を行っている。③青少年相談センターの適応指導教室や富士市にある適応支援教室アルファーに協力をいただいで、学習面だけでなく社会性の習得

にもつなげている。④市教育委員会からも参加。学齢期に義務教育の機会を十分に得られなかった人たちや外国籍の人等学びたいという願いにこたえる機会として重要な役割。

環境問題について

問 海洋環境や海の生態系に大きな影響を与えるプラスチックごみ、国連はSDGs目標14項目目に「海の豊かさを守ろう」を掲げている。当市の取り組みについて伺う。

部長 ふじのみや地球温暖化対策地域協議会、民間事業者、富士宮市の3者で協定を結びマイバッグ運動の推進を行っている。※リフューズ、リターン、リカバー、リデュース、リユース、リサイクル、海洋プラスチックごみ防止6R県民運動を積極的に推進し、市民にごみの発生抑制と海洋流出防止になることを周知していく。

※リフューズ…使い捨てを断る。リターン…店頭回収に出す。リカバー…清掃活動への参加。リデュース…ごみを増やさない工夫。リユース…再利用。リサイクル…分別して再び資源として利用。



わかばやし しづこ
若林 志津子 議員
(日本共産党議員団)

教員の平均勤務時間外労働の実態は

問 直近の4月から6月、9月から11月、1月から3月の教員の平均勤務時間外労働は、週何時間となるのか。

教育長 4月から6月の平均時間外労働は週13.2時間。平成30年度9月から11月までは週13.2時間で、1月から2月までは週10.2時間。

教員の働き方改革で人材の確保はできるのか

問 中央教育審議会答申で今まで教員が担っていた仕事を見直し、地域等に担ってもらうよう指摘しているが、人材の確保はできるのか。

教育長 地域学校協働本部事業の活用や地域ボランティアの協力で可能。部活動外部指導者は現在57人の方に協力していただき、今後、部活動外部指導員を配置できるよう準備中。

「1年単位の変形労働時間制」導入で、教員働き方が改善するのか

問 現場からの要望ではなく、法律改正によって進めるあり方についての見解は。

教育長 今後、1年単位の変形労働時間制を条例によって実施できるようになることが予想される。国の動向を注視し適切に対応していく。

問 適切に対応と言うことは導入に賛成なのか、反対なのか。

教育長 賛成、反対というより制度としてできたら対応しなくてはならない。

ランドセルは軽くなったのか

問 放課後児童クラブへ伺い、小学1年生から4年生の男女45人のランドセルと横断バッグの重さを量り、一番重かったのが1年生の女子で6.1kgもあった。軽減されているのか。

教育長 各学校で家に持ち帰るものと学校に置いていくものを明確にし、保護者に伝える等さまざま取り組みを進めている。今後も軽量化の改善に努めたい。





QRコードを読み取り、令和元年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



のもと たかゆき
野本 貴之 議員
(芙蓉)

通級指導教室の充実と発達障がい支援拡充！

問 市内の小・中学校の通級指導教室に通う児童の人数や把握など状況を伺う。

教育長 全部で102人。この他に通級指導教室の指導が必要と思う人数は35人。自校通級と他校通級の児童の割合は約45%と約55%。保護者の送迎の問題で通級指導できない事例は4件把握。中学校の通級指導教室について新設していきたいと考えており、県に要望している。

問 端的に療育支援について専門的な指導や教えてくれる情報を持っているのはどこか。

部長 医療の観点では市立病院に療育を専門に診られる医師がいる。また今後事業者向けに専門的に相談ができるような制度も考えている。

読みやすい公文書や広報のためにユニバーサルデザイン (UD) の視点を！

問 市の公文書や広報物の作成時にUDの観点はされているのか。

部長 広報ふじのみやでUDフォントを使用するなど配慮して作成。高齢者、視覚弱者等の方への対応は部門ごとに個別に行っている状況。できる範囲の配慮について改善が進むよう、指針等を作成するなど各課への呼びかけを行う。

部長 指針というような形で総務部、保健福祉部、企画部と一緒に全庁に向けて、また市民にも同様に共有できるような形でやりたい。

問 公文書等を管理する行政課がUDの観点を取り入れることでより強力に推進できるのでは。

部長 議員の言うとおり、公用文の作り方は行政課文書法規で統一したルールをつくっている。市民の方、読み手の方を考えた公用文の作り方を各部門と連携しながら、庁内統一したルールを再度通知するように指示した。

ユニバーサルデザインフォント(ゴシック体)
↓UDフォントを使ったゴシック体
ユニバーサルデザインフォント(UDゴシック体)



わたなべ よしまさ
渡辺 佳正 議員
(日本共産党議員団)

市長としてあらゆる判断基準の軸に憲法を据えるべき

問 道徳の大切さを伝えるのに、国会で全会一致で否定された「天皇主権」の教育勅語を、なぜ「今の世に通じる名言」だとして引き合いに出すのか。

市長 たまたま教育勅語にいいことが書いてあるからで、天皇の言うとおりに聞けとは言っていない。

所感 教育勅語について心を痛めている人に、「たまたま」という言葉で説明がつくのか。

問 市長は過去の一般質問への答弁でも、「厳しさに耐えられる子どもを育てるという観点から、貧しくても、あまりてこ入れしなくてもいいのではないかと思う部分もある(平成28年2月定例会)」という発言や「離婚したひとり親に対し

て、行政が面倒をみるのは当たり前だと思ったらとんでもない間違い(令和元年6月定例会)」などの重大な発言をした。これらの発言は、教育の機会均等や幸福追求権を定めた憲法に反するので、謝罪・撤回すべきと考えるが。

市長 ひとり親の子どもへの支援をしなくてもいいという趣旨の発言はしていない。大事にしっかりと見ていかなければいけないと述べている。

問 就学援助の申請や離婚届の提出などで市役所の窓口に来た市民に、そんなことを言ったらどうなるのか。「あまりてこ入れしなくてもいいと思う部分もある」などと発言したことを「言ってない」というのは虚偽答弁になる。間違いを訂正すべき。

市長 そんな発言をしてないのに、発言したというのは心外だ。

所感 市長は9月定例会で釈明したが、法的根拠も示さずに自分の発言を正当化したという点で、市長の資格が問われる問題だと考える。

一般質問



さの
佐野 あつし
孜 議員
(富岳会)

北部の自然環境の保全と経済の活性化対策

- 問** ①市内で現在まで映像化された作品数は。
②映像製作企業の受け入れ体制の整備状況は。
③地域への経済波及効果としての展望は。

部長 ①ロケ応援団富士宮の資料では平成16年から全体で148件、風景は約70件、建物は約50件、映画やドラマCM等、幅広く採用。②ロケ応援団富士宮は令和元年9月から、NPO法人まちづくりトップランナーふじのみや本舗に属し組織化することで活動を広げている。③映画やドラマ、CM等が観光誘客へつながっている例が多数ある。官民一体となってPRを行っていきことで誘致活動につなげていきたい。

北部地域等での交通弱者への交通支援対策

- 問** ①通院や買い物への交通手段の確保対策は。
②高校生の通学に対する支援対策は。

部長 ①宮タク出前講座を地域寄合処等で行い、その利便性を上げるため、民間業者と協議し地域の実情に合った交通支援のあり方を検討。
②高校生の通学バス手配や通学費補助を行うことはできないが、下校時に民間バス運行がない地域に関しては地域や民間業者と協議していく。

学校の教育内容の精選に対する取り組み

- 問** ①富士山学習の取り組みとその展望は。②富士山学習とキャリア教育との関連は。③富士山学習での成果はどのようなものか。

教育長 ①子どもたちの「知りたい」「学びたい」という学習意欲を大切に目標を達成していく。学びの過程で育成を目指す資質、能力を明確にし、探求的な学びのよさを発信していく。
②地域や社会と連携し、富士宮市の伝統を継承するという視点を加えながら、各教科等と関連させたキャリア教育を進めていきたい。③それぞれの思いや志を持って進学、就職している子が多いと聞く。例として、海外ボランティア活動や高校生の主張大会文部科学大臣賞受賞等。



まつなが たか お
松永 孝男 議員
(富岳会)

外神スポーツ広場の整備

- 問** 散水装置の設置時期はいつか。
部長 令和元年12月中に設置する予定。
問 グラウンドの東側部分に、でこぼこが目立つが、整備の委託内容と平坦度の維持は。

部長 グラウンドの整備は指定管理者との協定書の中で整備仕様書を定めている。平坦度については車にブラシや整備用のレーキをつけて整備している。

山宮ふじざくら球技場について

- 問** 屋外トイレの改修と東側への増設は。
部長 屋外トイレは来年度にシャワー付のトイレと洗面台の改修を計画している。また、東側へのトイレ増設については、ふじざくら球技場の大会開催にあわせて、静岡県ソフトボール場の3塁側のトイレを開放することは可能。

- 問** 芝生広場に遊具の設置を提案する。

部長 芝生広場の遊具については、幼児が安心して安全に遊べる遊具を選定し、来年度の設置を計画する。

- 問** 2カ所あるサッカー用ベンチの屋根を支えているポールが両方とも根元で腐っており早急に修理が必要だが。

部長 ベンチの屋根については指定管理者と市の職員で確認し、すぐに対応する。





QRコードを読み取り、令和元年11月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



いなば こうじ
稲葉 晃司 議員
(蒼天)

富士宮市に大量の災害廃棄物をもたらす大規模災害が発生した時の市の対応は。

問 富士宮市災害廃棄物処理計画で設定できているものと、できていないものは何か。また、設定できていない要因は何か。

部長 処理計画の対象とする災害はマグニチュード8程度のレベル1の東海地震、マグニチュード9程度のレベル2の南海トラフ巨大地震を想定している。被害想定における災害廃棄物の発生想定量が膨大な量であることから仮置き場の数が足りていない状況にある。これは市や県の公有地を優先的に仮置き場の候補地としていることが要因と考えている。静岡県は近年発生した自然災害からの教訓を反映し、令和元年度県の計画をより実践的な対応を盛り込んだものに見直しを行っている。富士宮市も県の計画見直しを踏まえ、初動体

制に充実を図るため、仮置き場候補地の確保、選定や設置・運営、住民への周知、災害廃棄物処理体制等を見直し、実行計画を策定していく。

問 富士宮市の災害廃棄物想定量はレベル1、2ともに14万8000tであり、これは富士宮市が一年間に処理する量の3.7倍。これらの処理に要する日数はどれほどか。また、市内での処理が困難になった時の対応はいかがか。

部長 災害廃棄物処理計画では、処理期間を3年間と設定しているものの、近頃の災害の状況から現実的には市の処理施設だけでは極めて厳しいと考えている。そのため、市内の民間施設の廃棄物処理施設3社と地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定を締結している。また、市内の処理施設で対応が困難な場合を考慮し、平成13年3月に県内全市町との間で一般廃棄物に関する災害時等の相互援助に関する協定書を締結して、相互の応援を円滑に行う体制を構築している。

今後の定例会の開催日

傍聴
できます!

【2月定例会】

2月12日(水)～3月17日(火)
まで開催予定

- ◆日程は変更になる場合があります。間近になりましたら市議会事務局にお問い合わせください。
- ◆市議会ホームページから確認できます。

あなたの声をおまちしています

- 議会での質疑応答や議会だよりの内容など、ご意見・ご質問をお寄せください。
- 議場傍聴席のアンケート用紙、郵便、メールなどでご意見を受け付けています。

アンケート用紙→傍聴席のアンケート回収箱に
郵便→〒418-8601 富士宮市弓沢町150番地
富士宮市役所 市議会事務局あて
メール→c-jimu@city.fujinomiya.lg.jp



議会を「ネット」でみよう!

本会議のインターネット映像を配信しています。「録画映像」と「ライブ中継」の2種類です。右のQRコードからインターネット中継・会議録検索システムが『スマホ』や『タブレット』からでも見られます。

※インターネット中継の配信内容は、公式記録ではありません。

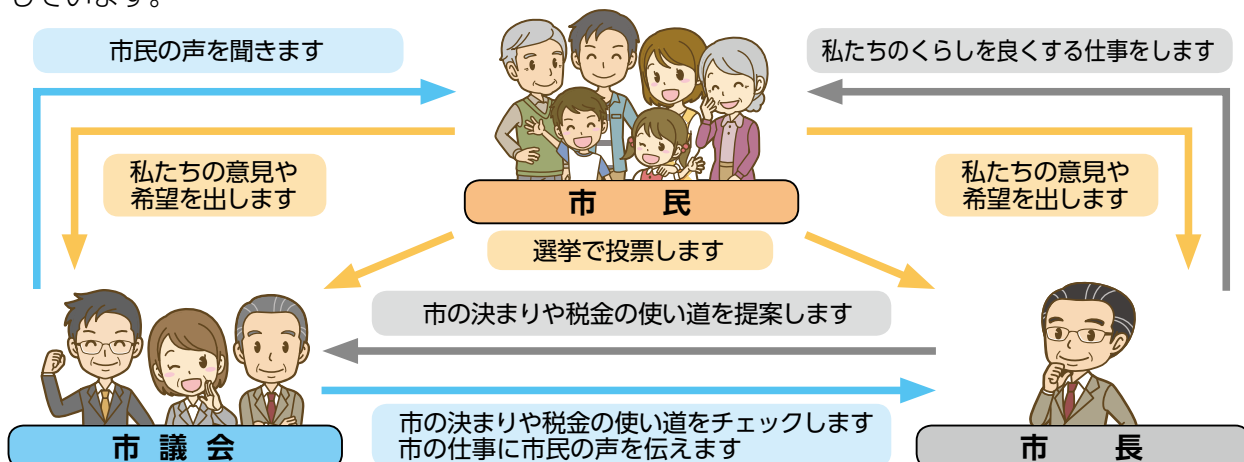
富士宮市議会 検索



市議会とは

市議会は、市民を代表して日常生活に直結する課題について議論し、市民の立場に立って市の政策を決定します。

また、議会は市の計画や作成した施策などが、適正に行われているか監視するという役割を果たしています。



市議会の議場を見学しませんか※？

インターネット中継や議会傍聴でご覧になっている富士宮市議会の議場に入ってみませんか？

事前予約をいただけましたら、どなたでもご案内いたします。

小学校の社会科見学、中学校の職場体験授業としてもご利用いただいています。

お問い合わせ：富士宮市議会事務局
0544-22-1191 (直通)

※議会開会中は見学できません(傍聴はできます)。



▲小学生議場見学の様子

編集後記

福

4月より議会だより編集委員として誰もが手に取りやすい表紙や記事内容の選定を行って参りましたが、自分自身がテーマとしている「伝える」ということの難しさを改めて痛感しております。「誰ひとりとして取り残さない社会、富士宮市」を実現するため、市民からの声を掲載するなどし、子どもから年配の方まで一人でも多くの方がこの「議会だより笑顔のために」を手にし、議会に興味、関心が持てるような内容を提供できるよう頑張っていきたいと思っております。

議会だより編集委員 望月 則男

この度、佐野寿夫委員の後任を受けまして、議会だより編集委員となりました齋藤和文です。今年度より新しい取り組みが行われています。今までは議会で行ったことを掲載しておりましたが、市民の声を掲載する取り組みを始めております。市民の皆さまの声を聞いて、どんなに小さな声であっても市政に届け、解決へ導いていく努力をするのが、市議会議員の務めでありませぬ。議会だよりを通して、市民の声を聞かせていただきたいと思います。

議会だより編集委員 齋藤 和文